

1. 基本事項

作成日 令和03年06月24日(木)

施策		環境衛生の推進		期間	H. 30 ~ H. 4	施策担当部課名	環境衛生課
第2次総合計画	行計画分野別名	大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち (暮らし・環境)	施策の概要 (目的や対象)		地域が一体となって環境衛生の維持・向上に取り組むことにより、持続可能な循環型社会が構築され、衛生的な地域環境が保たれるようにすることを目的とします。	
		中項目	200003 人と自然にやさしいまちづくり				
		小項目	200002 環境衛生の推進				
重要度及び満足度の状況	資源循環型社会に対する重要度・満足度ともに比較的高い状況にある。地球温暖化の問題などの影響により、市民も資源循環型社会の重要性について理解している。			施策の推進のための主な取り組み	ごみ減量化とリサイクルの推進		
施策を取り巻く社会状況等	地球温暖化問題、天然資源の枯渇の懸念により循環型社会への転換が進められており、さらなるごみの減量化や分別の徹底が求められている。また、不法投棄防止のための取組も求められている。				不法投棄の防止に対する取り組みの推進 安定的で効率的な施設運営と公衆便所の適正な維持管理の推進 衛生害虫などに対する対策や犬・猫の飼育モラル向上の推進		

2. 評価指標

区分	指標名 (上段)		指標値 (上段は目標値・下段は実績値)						
	算出式・説明 (下段)		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	市民1人1日あたりの家庭系ごみの排出量		g/人	-	677.00	674.00	672.00	670.00	668.00
	資源物・小型家電を除く家庭系ごみの市民1人1日あたり平均			696.00	708.16	718.90	755.49	0.00	0.00
	ごみの減量化やリサイクルを心がけている市民の割合		%	-	91.20	91.60	92.00	92.40	92.80
	深谷市民まちづくりアンケート			87.30	85.00	85.70	88.20	0.00	0.00
				-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	2	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<p><評価コメント></p> <p>家庭ごみの排出量は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出により、飲食店の休業、時短営業などで、家庭での飲食機会の増加により家庭ごみの排出量が増加したと考えられる。ごみの減量化やリサイクルを心がけている市民の割合は、目標に達していないが、市民の関心度は高いものと考えられる。</p>		
		評価者 環境衛生課長 富田 勝

4. 改善・改革プラン (3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 家庭ごみ排出量削減に向け市民に分かりやすい分別方法を検討し周知啓発を実施する。 環境に配慮した活動を積極的に取り組んでいる小売店舗を深谷市エコショップとして認定し、民間事業者の活動を支援する。

5. 二次評価

<p><所属長の見解></p> <p>深谷市一般廃棄物処理基本計画の基本方針に掲げている3R (Reduce [発生抑制] Reuse [再使用] Recycle [再生利用]) の推進、循環型社会の構築に向けた協働の推進、一般廃棄物の適正処理の推進を実現するため施策の取り組みを進める。</p>	
所属長 環境水道部長 小林 毅	